

平成24年度全国学力・学習状況調査「石狩市における結果の概要」の公表にあたって  
石狩市教育委員会 平成25年1月9日

全国学力・学習状況調査結果「石狩市における結果の概要」に関する市民の皆様への公表につきましては、平成23年度までは、「全道と石狩市」の状況について比較し、課題や今後の指導の改善などについてお示しして参りましたが、今年度は、子ども達の学力向上のために、市民の皆様と情報を共有し、学校・家庭・地域が一体となって、連携、協働して改善に取り組むことが、何よりも大切であるとの視点に立ち、新たに「全国・全道と石狩市」の状況について、道教委が示している9段階で比較し、課題や今後の指導の改善、学習や生活習慣の確立の必要性などを明らかにしたほか、特に「石狩市の学力の現状と課題の克服を目指して」を掲載し、市民の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げることとしたところです。

\* 子どもたちへの「生きる力」の育成を図るために、「確かな学力」「豊かな心」「健康・体力」のより高い調和が求められており、公表する資料の学力についてはその一部と考えています。

\* 公表の仕方については、市町村により異なります。

学力の向上には、学校の取組みに加え、家庭や地域の協力、連携が必要であり、そのためには情報の共有が不可欠です。

そのため、本調査の結果をお知らせすることにより、本市の教育への関心を高め、市民ぐるみでの教育を考えるきっかけとしたいと考えています。

\* 公表内容等については、公開性を高め、また、できる限り分かりやすくなるよう教育委員会会議等において議論を重ね工夫に努めています。

#### 学力向上に関する取組等

\* 市教委では、平成22年3月に石狩市教育プランを策定し、学校、家庭、地域などの連携のもと、子どもたちに、自ら学び、考え、行動できる「自立した人間」として生きていくよう、「確かな学力」を育むことを目標に掲げ、これまで道教委の学力向上関連事業を活用し、市単独事業と組み合わせて積極的に展開して参りましたが、石狩市の子どもたちの学力は、依然として全国平均を下回っており、厳しい状況にあります。

\* 道教委では、全国どこの地域において学んだとしても、学習指導要領の内容を身につけることができるよう、教育の機会均等とその水準の維持向上を図る考え方に基づき、市町村教育委員会との連携の下、総合的な学力向上策を推進しています。

#### 今後に向けて

現在、石狩市の子ども達の学力は、厳しい状況にありますが、これまで取り組んできた読書活動の外、放課後や長期休業中を活用した補充的学習における積極的な取組み、更には授業改善・指導形態の工夫などが着実に図られておりますので、市教委では、市民の皆様と危機意識を共有し、ご理解とご協力を賜りながら、学校・家庭・地域が一体となって、連携協働して改善に取り組むことにより、今後必ずや学力の向上が図られるものと信じ、全力をあげて取り組んで参ります。